



2022年10月6日

各 位

会 社 名 太 洋 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 細 江 美 則
(コード番号：6663 東証スタンダード)

問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 経 営 企 画 部 長 園 部 直 孝
電 話 0 7 3 - 4 3 1 - 6 3 1 1

米国医療機器市場におけるFPCの販路開拓に関するお知らせ

当社は、主力事業である電子基板事業において、FPC（フレキシブルプリント配線板）の米国医療機器市場における販路を開拓いたしましたのでお知らせいたします。

FPCに関しては、従来、スマートフォン、デジタルカメラ及び車載機器等を主な用途として展開しておりましたが、近年は市場環境の変化に伴い、成長市場の一つである医療機器向けの製品開発に注力してまいりました。その結果、当社グループのFPC売上高に占める医療機器メーカー向けの構成比率は、2021年度は12.9%、2022年度は第3四半期現在で15.7%であり、受注についても増加傾向で推移している状況であります。

このような状況の中、米国シリコンバレー（カリフォルニア州サンタクララ市）に本社を置くMLaVie LLC（エムラヴィ エルエルシー、代表者 小谷光慎氏、以下、「MLaVie社」という。）を通じて、米国の医療機器メーカー向けにFPCの販路を確立することができました。MLaVie社は、米国の医療機器メーカー向けのコンサルティング業務を行っており、取扱製品はFPCをはじめ、ケーブルハーネス、微細切削加工品（金属、樹脂）、微細射出成型品（金属、樹脂）、チューブ、コンタクトピン及びコネクタなど多岐にわたっております。とりわけ、近年はFPCの案件拡大に注力し、米国の医療機器メーカー向けに超音波診断装置やカテーテル用のFPCの販売のコンサルティング実績があります。

今後の見通しとしては、MLaVie社を通じて米国の医療機器市場におけるFPCの設計・製造の知見を高めることで、高難度FPCの開発及び品質向上への相乗効果に加えて、量産受注を見据えた国内外の医療機器メーカー向けFPCのさらなるシェア拡大を目指してまいります。

なお、本件に伴う2022年12月期の通期の業績予想に与える影響は軽微であります。

以 上